

# 進路だより catch

第 75 期生 第 1 号

2021 年 4 月 8 日(木)

## 進級おめでとうございます。

75 期生のみなさん、進級おめでとうございます。義務教育最後の 1 年が始まりました。準備はできていますか？自分のこれからの道を選択する 1 年。あっという間に時間は過ぎていきます。いろんな誘惑に負けず、自分のすべきことを頑張れる 1 年間にしていきたいでしょう。

今年度『進路だより catch』を発行していきます。今、大切にしてほしいこと、オープンスクールの案内、高校入試の仕組みなど、君たちが進路を選択していくにあたって必要なことを発信していきます。話をしっかり聴き、自分に必要な情報を『catch』できるようにしてください。

また『catch』という単語には「受け止める」という意味の他に「掴み取る」という意味もあります。義務教育後の進路というのは自然と向こうからやってくるものではありません。自分から掴み取りにいかないといけないものなのです。情報を的確に受け取り、自分の進路を掴み取れるよう頑張りましょう。

## 目標を見つけよう。

ゴールの見えない山登りほどしんどいものはありません。目標とするものがあれば、「あそこまで頑張ろう」と一歩足を踏み出せるものなのです。受験も同じです。目標がなければ 1 年間頑張り続けることは難しいです。今たてた目標が 1 年の中で変化していくことは問題ではありません。まずは具体的な目標をたて、その目標に向かって進んでみましょう。

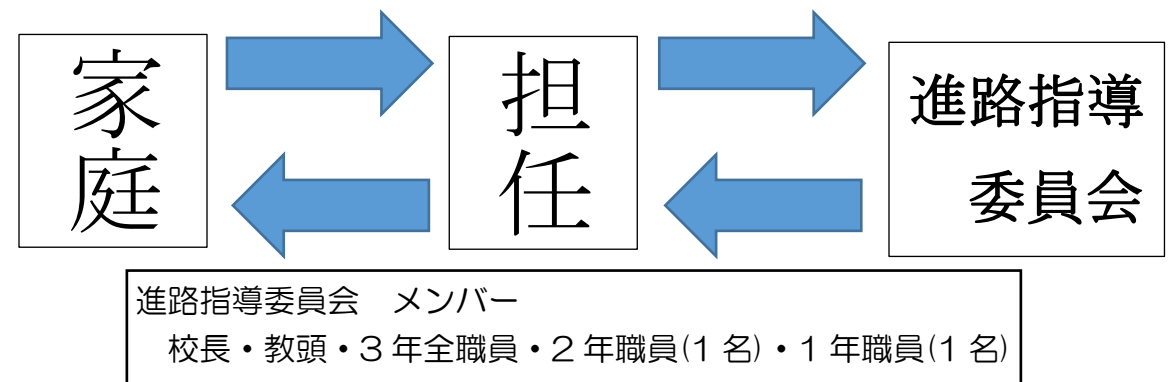
もちろん目標を立てたあとはそれに見合う頑張りが必要です。誰もが『プロ野球選手になる』という目標を立てることはできます。しかし本当にプロ野球選手になるには人一倍努力が必要になってきます。受験も同じで、立てた目標に見合う努力が必要になってくるということを忘れないでください。

## 保護者の皆様

お子様の進級、おめでとうございます。進路指導を担当する勝田です。今年は進路を決定していく 1 年になります。進路だよりを定期的に発行していく予定ですのでご家庭でも確認していただきますようよろしくお願いいたします。不明な点などあれば担任や勝田までご連絡ください。1 年間、よろしくお願いいたします。

## 学校の進路指導の仕組み

学校には進路指導委員会という委員会があります。その委員会では一人ひとりの進路について話し合いが行われることになっていて、学校としての意見を統一する場になっています。(担任によって言っていることが違うということを防ぐ)その仕組み上、ご家庭から寄せられた質問に即答できないことがあるかもしれません。進路指導委員会で話し合った後、返答させていただきますのでよろしくお願いいたします。



名言 1 キング牧師

『疑わずに最初の一段を登りなさい。』

階段のすべて見えなくてもいい。

とにかく最初の一步を踏み出すのです。』